B.N.T.L

B.N.TOL

for Adult Only

成年向（18禁）

Powerd by MGK

EMERGENCY FANBOOK QUEEN NINJA TUNADE

D.N.T

For Adult Only!

ああ！ツナデ様！

コロリ…

……あ

しかし、姐さん、本当にココ一番の賭け勝負には弱いねえ。へっへっへ…

さぁ…姐さん…約束ですぜ

ふー…

たまりまくった借金を返済してもらわにゃ困りますからね

さぁ…部屋のほう用意してありますから…どうぞこちらへ

ぢゅる

ぢゅる

んっ

…んっ

モゾ…

モゾ…

ハァハァ…この
甘いニオイイ…
やわらかい肌…
たまらねぇ…

キ…キスは
…やめろ

ぷはぁ

そのイヤがる
お顔も…また
そそりますね

キ

しかし…まあ
お互いにそんな
悪い話でも
ないでしょうコレ。

一晩、身をまかせれば
チャラになるんだ
安いもんでしょう

ドクン

クク…まさに
伝説のカモ
だぜ…

…んっ

ペロ

あぁ…いいですよ
姐さん…
ヤル気マンマン
ですねぇ

はうっ

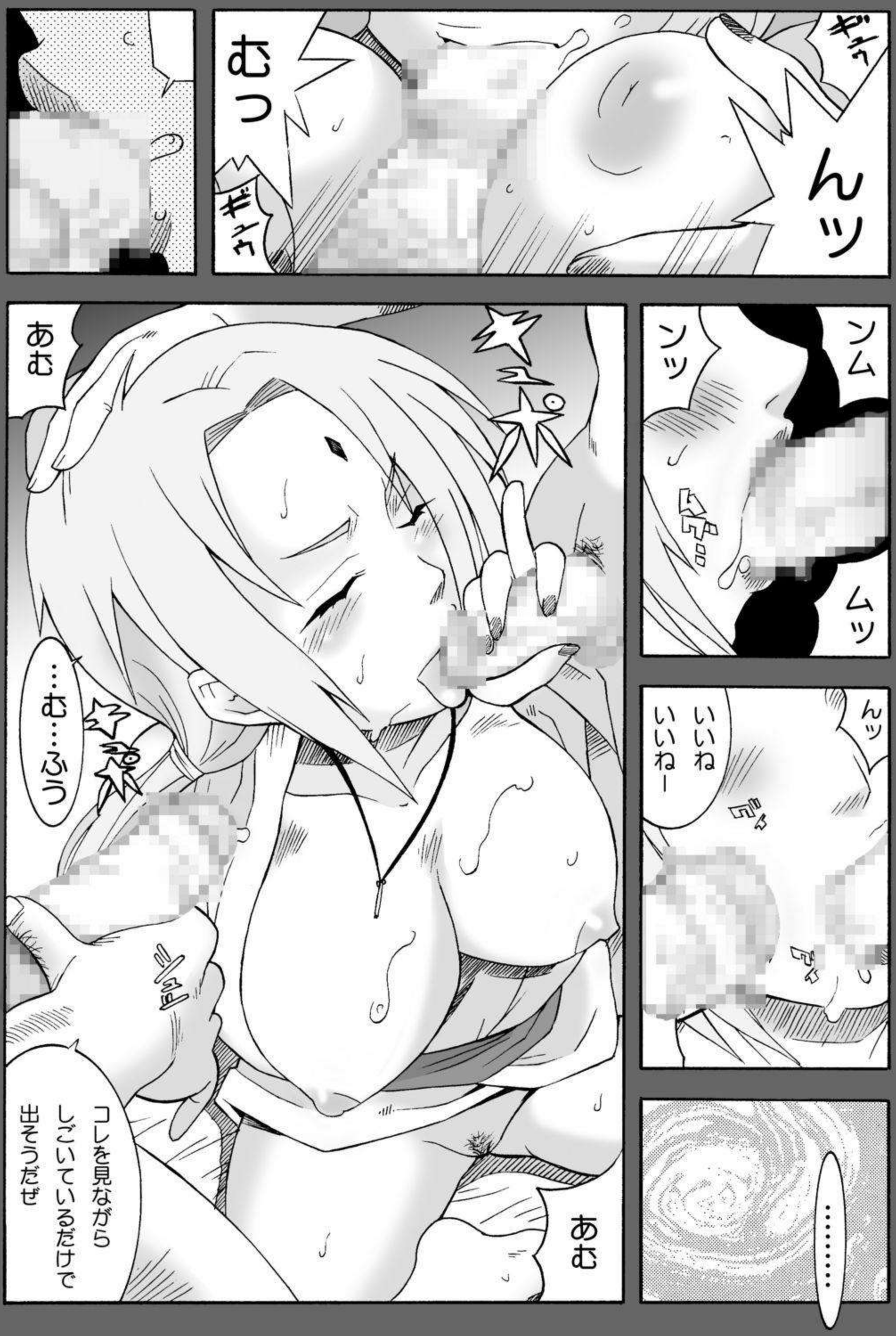
ギュッ

ギュッ

ひッ

それに…
姐さんも
こういう取立て
初めてじゃ
ないでしょうし

トルルル


ギュウ
んッ
むっ
ギュウ
ンム
ンッ
ムッ
んッ
いいね
いいねー
……
あむ
…む…ふう
あむ
コレを見ながら
しごいているだけで
出そうだぜ

ハァ
ハァ
へっへっへ…このニオイ…たまんないや
ペチャ
ペチャ
う…んっ…ああッ
ハーイ…御開帳です
さァ…いいカンジにほぐれてきましたねぇ
クパァ
ハァ
ペニスをくわえたくって、もうパクパクゆってますよ姐さん
ハァ

ビクン

こんな極上の
女体を好きに
できる機会なんて
そうそう
ありませんからね
念入りに…ね

くちゃ

くちゃ

くちゃ

…くっ…
…ふうう…

ビクン

んっ

ビクン

ビクン

あッ

ビクン

あ、そうそう
姐さん
今回も…

メリーマ

メリーマ

ビデオ
回してるんだ
けどね…まあ
売上で返済で。

あいかわらず
キレイなオマンコ
してますねぇ
姐さんは…

ホラ、みなさまに
タップリと見て
いただきましょうよ

…あ…

そろそろ…入れますぜ

ーーッ

くッ

お…大きイ

はっ

ふっ

ふっ

ふっ

ふっ

ふっ

ふっ

はあっ

ハァ

ンッ

おっいいですね！
姉さんも楽しんでる
ようですね

イイ

イイ

う

うはっ…
出るゥ！

ツ

んッ

あっ

うっうっ…
キモチ良すぎる

んッ

久々の
中出し…
たまんねぇ

うう…

抜かずに
このまま…
二発目だ

うはあ

オイオイ…
いつまで一人で
楽しんでんだ？

そういやあ、姉さん
何でもアリの人
だったよね

そうそう

ったく…
しょうがねえなァ
…ホラッ

はっ

んあっ

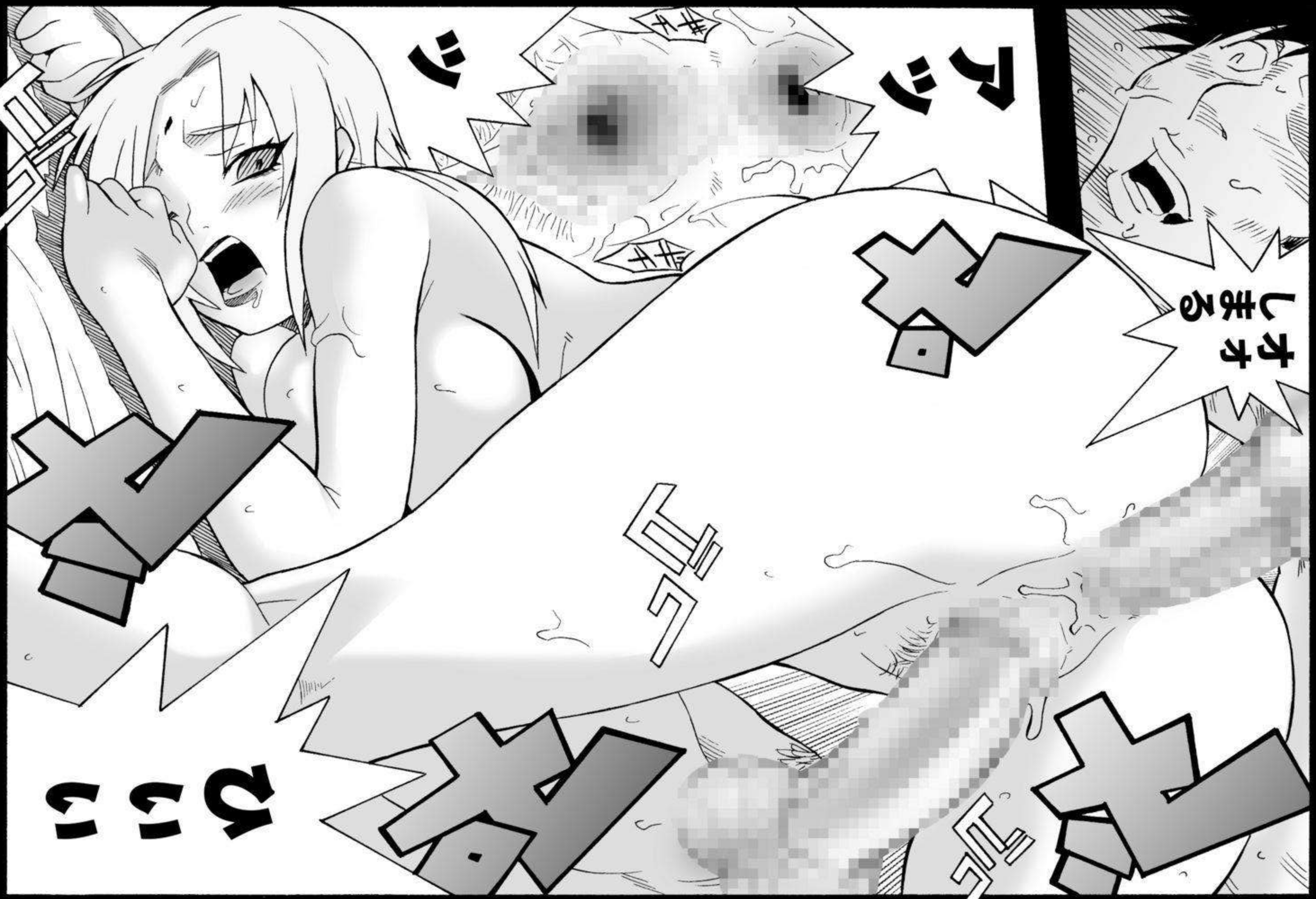
ビチョ
ビチョ
ビチョ
ビチョ

うしろの方…
空いてるだろ

ーッ

ひイイ

あひイイッ


しまる
オオ

うッ
出るぞ
ドク
あっ
イ…ク…
はー…
おやおや…イッたんですか？
ハァ
精をこんなにあふれるくらい注ぎこまれてうれしいでしょう
ハァ
トァ
ヒク
ヒク
コポッ
ハァ
……くっ
ハァ
まだまだあと10人ほどは相手してもらいますぜ…
ハァ
ハァ
ハァ
……
…ま、いっか

火影となったツナデ様の莫大な借金は、結局里のくのいち全員の身体で支払う事になりました

ハイ…というワケでー

何でも…お望みのままに…どうぞ♪

それじゃあさっそく♪

へへ、コートに下ノーブラじゃんおねえさん

へへ…遠慮はしないぜ？

他にも誰でも……お好きなくのいちをお選び下さいね～

コートの下は
何もつけてない
んだね…

ハー…

あ…ハイ…
くのいち…ですから
…こういうカッコ
なんですよォ

…ほう…

エロイなあ…
姉さん…

ハー…

もう…
お客さんったら

ハー

ハー

ハア…ハア…
入れてもいいだろ
おまんこに…
…なあ…

ハイ…
どうぞー

…あは
大きい…

……

ハァ
ハァ
ハァ
時間はたっぷりとありますから
…さあ
…っアッ
あっ
ハアッ
そろそろ……あちこちで始まったみたいですね
ハアッ

おねーさん声でかいって♪
あーッ
あッ…だって……ひ…ひさし…ぶ…り……だ…も…っん……ッ
ハア……太いィ！
くっ

下忍のコ達にはちょっとキツイんじゃない？さすがにコレは
はー
はー
ぼぉー…
ハ……ハァハァ
アッ
ああ…それなら大丈夫
アッ
彼女達には幻術をかけておいたから……自分の望む相手だと思い込んでいるハズだよ
アッ
十■歳の…処女の味……ハァハァ
あァ…ハァ…やぁ…アッ
な…ナルト…くぅんッ
はっ…あァッ入って…入ってくるうぅーッ
ひ…一つに…な…ってッ ああ…アッ
んアッ
今頃はみんな夢心地になってるハズよ
サ…サスケくぅん…もっとぉ
おじょうちゃんそんなにオチンチンキモチイイのかい？
アッ…キモチイイ…よぉ！

ハ…ハァ…
ネ…ネジ…
…む…ん
…うう…

すべすべの
お肌にちっちゃい
胸…たまんねえ

あ～～～ッ

ウッ、もう…
出るぉッ
サクラちゃん

はぁ…いいよお
膣内に出してぇ…
サスケくぅん…ッ

アッ

ひッ
な……何？
何なのぉコレぇ？
アンタ…誰ッ？
ギュッ
ギュッ
はー
はー
はー
はー
はー
はー
や…やぁ
なんでぇ
…おっ？正気に
戻ったみたいだね
おかえり
サクラちゃん
ハ…ハァ…いやぁッ
あ…赤ちゃん
できちゃうよぉッ
そ…そうだね
サクラちゃん
妊娠しちゃうかもね
んっ…
もっとお口を
開けて喉まで
飲み込んで
ンム
ンムッ
あーそうそう
そういえばさ
ンムウ
ずぶ
ずぶ
ハッ
ハッ
滞在中だった
砂忍のコにも
協力してもらって
るわ

あ…あ
…やあァッ
イイ声だ…
あッ
はッ
やあんッ
くはッ
お嬢ちゃんみたいな
気の強そうなコが
そんな甘い声を…
たまんないなァ

あァ…
コ…ココ…
拡げればいいの
かァ…？

ハァ

うッ

ハァ

ハァ

あぁ…そうだよ
えっちな
おまんこ、奥まで
よく見えるよ

ハァ

へその下が…
キュンとして…

ハァ

このさい、頭数
そろえるためには
もう、何でも
アリアリだわね

ハァ

なんだ…コレ
…へ…ヘンな
カンジ…

えっ

ホラ…そんなに
リキんでちゃ
入らないよ

ハァハァ
……

あウ

あウ

え…セックスは
はじめてなの？
おじさんうれしいなァ

あの御方には…
こんなコト…
絶対にさせられない
私が…私がッ！

おお！お供の人じゃないか
アンタとは一度でいいから
と前から思ってたよ

は…はい
…どうぞ

ふあぁ

はぁぁ

アッ

そ…その
かわりに…

私が……私が…
あの御方に代わり
そ…すべてを…
この身で…ッ！

お…
お願い

ツナデ様に…
だけは…ッ

あの人
だけはァ

そ…それが
私の…私にできる
…奉仕の…すべて…！

健気で献身的な
アンタには悪いんだが
…あっちを見てみな
……
……？
!!
アッ
アッ
あひィーーーッ
ッ…ツナデ様ァ？
ふっ
う…うはッ
…締まるぅ
あの人ァ真っ先に
ハメされまくって
るぜ…むしろ
一番人気さ…
ハァ

こ…これでは
意味が…ない
じゃないですかァ

あの姐さんのほうが
むしろ積極的だぜ
ホラ、見てみな、あの
腰のふり方

ハッ

う…ううッ
…ツナデ…
様ァ…

ハッ

十六

ズン

ズン

ズン

ふー…

ふーっ

んお…むぅ…むむう

んッ

お…おおッ
これはすごいッ
こんなのはじめてだ

うほオッ

んッ

ん…ん

ん…ッ

ん…ッ

ドドド

んッ

むッ

ホントに極上だねこりゃ

は…あッ

あぁあッ

ハッ

一体、何をどうしたらこんな肢体に育つのかねぇ…

んうッ

ふぅぅ

あッ

あッ

あッ

は…

はげしいィッ

ギッ

ギッ

す…

ごオィッ

ん…む…

…くうッ

…くっ

…ハッ

お供の人も…

もっと楽しまないと

ソンですぜ？

むっ

むうッ

ツナデ…

様あ……

アッ

あアッ

ひィッ

ひッ

あッ…

イ…ク

イッ…

ちゃうう

……

ヤッ

はー

はー

はー

はー

アッ

…ふッ

Q.N.T

さて、これから本格的な修行に入るけど、覚悟はいいね？

クス

は・・はい

ドクン

ドクン

ドクン

ドクン

ホラ、もっと腰を上げて！もっとよく見えるようにしな

まずは繊細なチャクラコントロールを身につけてもらうよ。

これから二十四時間
絶対にイッちゃダメ
だからね。
わかってるだろうけど

アンタの子宮に直接
特殊な術をかけて
おいたから。
苦しいだろうけど
ガマンしなね。

・・んッ

・・・・

まあそのうち
そんなことも言って
られなくなるからね
さあ・・そろそろ
効いてくるはずだよ

・・ああ
はずかしい・・・
です・・こんな・・

ひっ

～～～～～～～ああああ

ズボッ

ハァハァ

ハァハァ

ハァハァ

…で

そんなにキンチョーしなくてもいいよ。こう見えても私は医者でもあるんだ。

お！けっこうカワイイ男ｺじゃない！

リラックスしていいよ…

あ…あの…あの…そ…その……つまり……

悩み事でもあるのか？何でも言ってみろ。力になるぞ？

……

ツナデ様の事を
考えただけで…
こんな状態に…

ドド

コ…コラ!!
何出してんだ
コラッ!!

ハァ

!!

すみません…毎日
十回は自分で
処理してるん
ですけど

だめなんです…
ツナデ様のコトで頭が
イッパイで…
好きなんです…
好きでたまらないん
ですッ

わ…わかったから
…ちょっと
待ってッ

え?

イキナリかヨ

だいたい…ドサクサに
まぎれて…何…
コクってんだ…
このガキ…

…しょーがないなァ…

!?

ぶるぅん

スイカップ

今日だけは…特別だぞ…

ドクン

ドクン…

みんなにはナイショだからな

こーゆートコロが気になっていたんだろう…？

ドクン…

あ…ああ…
ツナデ様…
な…何を…

フフ…
きもちいい
だろ…

クプクプ

…は…はい…

ちゅる

うッッ

お前、私のムネ
ばっかり見てただろ…
とっくに気がついて
るぞ…

うッッ

どうだ?そのムネに包まれているカンジは…

あ…あッ
だめですッ
ん…んんっ
ん…ん…
す…すごい量…
何年ぶりの
…男の精
……
で
ビュ
ビュルウ
んっ
出ちゃい
ますゥ
ああ…この
ニオイ…
た…まらない
…かも
え…
ムク
ムク
ご…ごめんなさい…
一回や二回じゃ…
まだ痛いくらいに
パンパンなんです…
もっと…もっと
お願いしても
いいですか…
がああああ
ドンドン…
大きくなって
きてるゥ
ホ…ホントに
10回以上の…
シロモノだって
いうのーッ!?

あ…あ…
アレ…
欲しいィ

チンポ…
欲しい
イイ…

ドクン

ドクン

!

ドクン…

ハァ

ああ…
私…
……
何言ってんだ

ドクン…

ど…どうせ…
フデオロシもまだ
なんだろ…丁度
いいじゃん…

ツ…ツ…
ツナデ様…
こ…これは…

ハァ

ハァ

ドクン

ドクン

ハァ

最後まで…
つ…つきあってやるよ…
…おいで…

ツ!!

あ…ああッ
ツナデ様
ッ…!!

あ…あぁ…そんな…に
ガッつかないで…いいよ
ん…も…もっと下…
…そうそう

つふー

あんっ

ん…そ…そう…
ゆっ…ゆっくり…
…入れ…あ…あッ

きゃッ

あアッ
イイッ…
もっと突いてエ
い…入れられた
…だけで…
気を失いそう…
…こ…こんな…
……
あ…ツナデ様…
そ…そんな…
カワイイ声を…
出されたら…ボク…
あッ
ギシ
パチュ
パチュ
ギシ
アウッ

あ…あぁッ
も…もう…
出ますゥッ

ハア

ハア

あッバカッ
膣内(ナカ)は
ダメッ

アッ

ハア

ビュッ

ビュッ

ビュッ

アッ

あ

ハア

ハア

ビュッ

ビュッ

ビュッ

に…妊娠…
したら……
困る…

くはっ

ツツ

自分で…
言ってる意味
わかってるのか？

ツ…ツナデ様…
ボクの子供を
生んでくれませんか
……

ま…また
そんなコトを
……
ドサクサに
まぎれてー…ッ

コラ
待ってッ

わッ
バカ

ガッ
ガッ
ガッ

ANKO MITARASHI

過激なコスチュームの
アンコ先生。
コートの下はもちろん
こんな感じで。
間違いない！

テマリ姉さん。

最近お気に入りです。

この手のキャラが好きな

自分にとってはもう

たまりません。

TEMARI

前回までの
あらすじ…
連日の激務が続く
ツナデ様。疲労を
いやすために忍法
口よせ!!

ドロン

マッサージ蛞蝓を
呼ぶつもりが…
なんの間違いか
別のモノが…
さてどうなる

ああ…ツナデ様
おひさしぶりです
お会いできて
うれしいなぁ

プル…

ずもももも〜

プル…

え…えっと

あ…
あれ?

ギクッ!

しまった…
コ…コイツは
陵辱拷問用
の…まずい
わッ

なんで…?

……

その豊満な御体が
ほてっているのですね?
わかっていますよ、
ええ、わかってますとも

ひッ

バ…バカ…
違…ッ…
アンタじゃなくてッ

ハァハァ…
ツナデ様の
オマンコ…
久しぶり♪

クパァ…

んッ

今さら恥ずかし
がる事なんて
ないじゃない
ですか…

ちょっと、もうッ

ちょ…ッ

アナタの躰のコトは
すみからすみまで
知り尽くしてます
からね…ええ

ダ…ダメだ
ち…力が
抜けて…く…
…チャクラも
練れな…い

昔は毎晩の
ように
呼び出して
くれました
よねぇ

は…早く…
消えろ…今は
オマエに用は
ない…

クチャ

…ん…
…あッ

やだなァ
冷たいコト
言わないで
下さいよ

私はツナデ様の
初めての
相手じゃない
ですか

カァァーッ

あれは…
1歳の時
でしたっけ?

はあァあッ
さァ、身も心もゆだねて…快楽におぼれて下さい…ツナデ様…
はぁはぁ…そうです。その声です…カワイイですよツナデ様
ズブズブズブ
ひイ
ひ…久々のこの感覚…腰に力が…入らない…頭も…しびれて…
ズブブブ
あ…んッ
はッ
さァさァ…イッちゃって下さい…

ツナデ様
…キモチイイ
ですかァ？

ニュル

ニュル

ニュル

むッ

んッ

ヌプ

ヌプ

ーーッ

ギュ〜

プブ

プッ

い…
息もできない
…くぅ

穴という穴…
すべて犯して
あげますよ…
はぁはぁ…

ニュル

ニュル

んムウッ

ズ

ヌポ

ヌポ

ル

ル

ングッ
ムウッ
ーーッ
ふ…深すぎ…
子宮まで…
犯すつもりなの
…ダメ…こんなの
…されたら
ンッ
ぷちゃ〜…
フフフ…
ンッ
おかしく…な…る……
ッ

イ…クッ
す…すご…いッ
…もうッ
ズルル…
へへへ…また呼び出して下さいね…ツナデ様♪
く…くそう

…うう

ヒク

ヒク

…当分の間
催淫粘液の
作用が
抜けないか…

ちっ…

く…体の自由が
きかない……
やっかいなコトに
なったな…

シ……
シズネッ
いつから
いた？

かぁ

すみません…
ずっと見て
ましたが…
お声をかけ
づらくって…

な…なんてコト…
私ともあろう者が
気配に気付かない程
夢中になるなんて

ドゥン

あの…

あのような
モノを…
呼び出して
自ら慰さ
められなく
ても…

ゾクン

わ…私に
ヒトコト言って
くだされば…

ヒク

あう…

ドゥン

ドゥン

み…見るな…
部屋から…
出ていけ…

な…何
その気に
なってるッ

そ…そんなモノ
術で生やして
まで…
お前…

うッ

私にコレを術で
生やしたのは
ツナデ様…
アナタ自身
ですよ…？

ひィ

バ…バカァ
挿れるなァ
…あ…あッ
…あッ

は…はいって
くるぅ…
……ッ

はうッ

んあっ

ハァ

ハァ

ハァ

ハァ

ハァ

ハァ

あ…

あっ

ふ…
太いイ

も…もう
何言っても
耳に届かない
っぽい…ッ

あァ…
ツナデ
さまァッ

ブルン!!

キ…キモチ
イイ…
ですぅ…

ここの所ずっと…私のコト求めて下さらなくて…私…私…もう
や…やめろォーッ
あ…ぐう…ッ…
ひッ
もうッ
あ…あとで…ひどいからね…シズネぇッ
はー…
どうにでも…して…下さい

もうッ
わかった…

はぁ…あッ
腰が…
止まりません
……

…もう

この想い…
止まりません
…ああ

わかった
からーッ

あッあーッ

ドクン
はあ…あ…
出ます…すべて
…受けて…下さい
ぶるんっ
ンッ
ワタ
ヒ
ぴゅる
ぴゅる
…ック
く…くそう
ドクン

・・ん？
なんだ？

どうかしたのか？
アタシのコト
そんなに
ジロジロと
見つめて・・・
ヘンなヤツだなぁ

ドクン

なにか・・・こう
気になるモノ
でも・・・
見えるのか？

ドクン

ドクン

・・・・・・・・
ふう

そういえば・・・
中忍試験の時も・・・
オマエ、私のココ
見てただろ・・・

ドクン

気づいてないと
でも思ってたか？
・・・バーカ♪

ドクン

ドクン

ドクン

・・・ひっ
ビクン
ドクン
ドクン
こ・・このカンジは・・か・・体の自由・・が・・効かない
ば・・馬鹿あ・・そ・・そんなに拡げて・・・・見るなァ・・・
ハァ
ドクン
ハァ
わ・・ま・・待ってた・・たしかに・・挑発したのはアタシだけど。。こんなポーズなんてぇ・・
クパァ
ドクン
ドクン

な・・なあ・・
服、新しくしてみたんだけど・・・・・・
どんなもんだ？

♪

ニシシ

え？・・そうか？
な・・なんか・・
テレるな
えへへ～～

・・ってもおしおお！
バカバカ！
男ってホントバカ！

ん、なんだ？
ホレなおしたか？
・・ん？ん？

おじさんのおちんちん
大きくてすっごいね。
えっちな気分に
なっちゃうよ〜

は〜い
サクラといいのです
よろしくね

はぁはぁ・・
おちんちん・・
おいしいぃ

ぺちゃ

硬くて・・
あつぅい

ぺちゃ

いん・・
いいよ

精子飲むのも
大好きだよ

お口の中に
出してぇ

んっ・・・

ん〜〜っ

ジュル

はぁはぁ・・
おじさんたくさん
出したね〜〜

だら〜

一週間もがまん
してたんだぁ・・
すっごい濃くて
喉にからむよ・・

それに・・
あつぅい

んぶむぅ
・・んっ
ん・・・っ
あはっ
やだぁ♪
こんなの
も、どう？
アタシのフェラ
上手いでしょ？
けっこう褒められ
るんんだよ？

・・きゃっ
すごおい
勢いっ

そこ・・・
おでこですよ

顔におちんちん
なすりつけるのが
好きだなんて
おじさんって
マニアック
なんですね

またよろしくね
おじさん☆
ばいばい～～

まいどあり～

いちま～い
にま～い
さんま～い・・

激しい任務の後は
なかなか身体から
興奮が抜けない
ものだ・・・・・
うずいちゃったら
自分でももう・・・
しょうがないところ
があるかもね

お前がいらういらしても仕方ないだろ・・・

任務に犠牲はつきものだ・・・・・

精神訓練は受けてんだろ・・・

おっ反論必死だな
・・といいつつ
視線が泳いでるぞ

・・・ふふ
気になるか？
そんなに・・・

脚を組みかえるだけで
反応しちゃって・・・
男ってわかりやすい
よな・ホントに☆

どこ見てるか
バレバレなんだよ
・・ばーか♪

・・・まったく
かわいいヤツだ
なあ・・・・

・・・・
おっ逃げた♪

？！・・・

わっちょっと待て
挑発してたんじゃ
ないんだって・・
ほら・・・ね？

ひ・・ひゃ
あああっ

こんなっ
四つんばいで
するなんてぇ

コ～フン
しすぎだって
おちつけっ！

ぐちゅ
ぐちゃ
ぐちゃ
やあっ
はずかし・・
はあ・・あっ・・・
い・・いくっ・・・・・・イクイクッ！

あっ・・・・うっ
ポポ
ビクッ
は・・はぁ・・・も・・もう・・・・バカぁ・・・
中に出しちゃダメだって・・・・何度・・・言ったら・・・

遠距離だからな
あんまり会えないから
しょうがないんだけどさ

だからって・・・
即えっちなコト
ばっかりっていうのも
どうかと思うぞ？

え？・・もお・・・
わかったからぁ・・
・・・・んっ・・
こんな固く大きく
しちゃって・・・

ホント・・
男って・・・

な・・なぁ？
アタシの口って
そんなにキモチ
イイのか？・・・

レロレロレロ…

そ・・そうか？
こんな感じでか？

・・・・って！
出すときは・ッ
教えてくれないとッ
んッロの中いっぱいにッ

ドク

ドク…

！

ゴク…ッ

慣れないなこの味・・
喉に粘ってからむし
ホント・・苦手なのに

もぉ・・・・・
がっつきすぎだって
久々なのはわかるけど
いつもは冷静なのに
ずぶラ〜
ああ・・そ・・そりゃ・・
あんなコトしてれば・・・
こっちだって濡れるよ・・
・・アッ・・指・・・・・
い・・挿れ・・・ッひぃ

か・・掻き回すなあ
・・アッそんな
コトされたら・・・
・・ああっ・・うっ

ハァ

ビクン

ビクン

ビクン

ぷちゃ

ハァ

・・アッ・・ちょっと
まだ・・・その・・
チカラ入らないのに

今・・挿れられたら
マ・・マジやばい
っていうのにッ

ビクン

ビクン

ビクン

!!

ハァッホントに
タンマだってッ
息ができない・・
あ・・ヤッ・・
う・・・ウッまた

い・・イクよぉ
イッちゃうよう・・

は・・はぁ・・・
あ・・熱いのが・・
な・・膣内に・・・・・
い・・いっぱい・・・・
は・・はぁはぁ・・はぁ

ニシシ

な・・なあ・・
服、新しくしてみた
んだけど・・・・・・
どんなもんだ？

♪

え？・・そうか？
な・・なんか・・
テレるな
えへへ～～

ホ・・ホラ・・
後ろはこんな
カンジ・・・・

ん、なんだ？
ホレなおしたか？
・・ん？ん？

着物の丈が
どうしたって？

嬉しいなあ
そんなに喜んで
もらえるなんて。

・・・・もう
あんまりじろじろ
見るなってば

・
・
・
・
・

！

まっまたか～～！
もう～～～～っ
こんなトコばっかり
目に入ってないか？

まったく・・
頭いいのか
馬鹿なのか・・

やっぱ・・・
気になるか？
・・・・んっ

ちょっと・・
だけだぞ？

・・・ハイハイ
もうおしまい

・・・なあ
聞いてるのか？

いつもえっちなコト
だけで会う時間が
終わっちゃうんだぞ
今日は・・・

・・・あっ
いきなりっ

ま・・・待って
なに興奮してんだ
ちょっと冷静に・・

・・・ってもお！
バカバカ！
男ってホントバカ！

クチュ

ゾ…

サワ

クチュ

クチュ

ビク

ビク

ビク

な・・なぁ・・
ホントに・・
す・・するのか？
・・・・・・・

・・・・・
一回だけだぞ

ば・・・・ばかっ
言われたからって
そ・・そんな・・
すぐに出るわけ・・
な・・ないだろうっ

はぁ・・・
で・・でるっ
・・ぁああっ

あ・・あっ・・
ん・・んん・・・
ふ・・・あっ
くぁぁっ・・・

こ・・こんなとこ
誰にも見せたこと
な・・ないのにっ

・・・ああ
・・・もう

ドキ
ドキ
ドキ
ちょろろ…
ビキ…
ビキ

は・・はぁはぁ
なんかへんな
カンジ・・・・
や・・やだぁ
こんなぁ・・

ビキ
ビキ
ビキ

そ・・そんなっ
・し・・しらないっ
私に聞くな・・バカ

ビクン

ビクン

ビクン……

ヌチャア…

ビクン

ビクン

ビクン

STAFF

企画／発行　MGW/Uni Matrix One
発行日　2009.3.15 DL版発行
発行者　位相同爆
URL　http://www32.ocn.ne.jp/~mgw/

NOTICE

▼ - 十八歳未満の方はご遠慮ください
▼ - ネット配信、配布等の行為は禁止しています
▼ - この本からの無断転載は固く禁じています
▼ - 当サークルでは、通販は行っていません
▼ - 当サークルでは、海賊版が原因によるトラブル等に関しては一切責任を負いません。